

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 遠藤家之進正和
新潟県山岳協会
新潟市南区鷺ノ木新田10-9
TEL 025-362-5004

事務局 諏訪恵一
長岡市高畑町610-10
TEL 0258-35-4373

編集 新山協ニュース編集
委員会代表 浅野亘寛
TEL 0258-52-3998

平成20年度 親陸登山に参加して

浅野 亘 寛 (朝路の会)

去る10月25日(土)～26日(日)にかけて平成20年度の親陸登山が村上市高根の天蓋高原・天蓋山で開催された。当初、講演会場と宿泊所に予定されていた、旧高根小学校の都合で、天蓋高原にある県山岳協会・総務・自然保護委員の遠山実氏が所有する山荘へとガイド役の横山征平氏の指示のもと移動する。天蓋山の登山口にも程近い、豊かな林にかこまれた二階建ての恰好の山荘だ。15:00からの受付、16:00の開会時間のほぼ予定通り、



天蓋山々頂の観音菩薩堂の前で

約40名ほどの参加者のもと、七澤総務委員長長の進行で渡邊副会長の挨拶と遠山委員より今回の講師、赤羽正春氏のプロフィールなどが紹介された。講演に先がけて、片桐副会長より7月～8月に掛けて計画された新潟県山岳協会・中国青海省登山協会兄弟締結15周年を記念した未踏峰(5656m)遠征の様子や登頂成功の模様を取めたスライドによる説明があり、登頂した未踏峰は老山II峰と命名したなどの報告があった。隊員達が撮影して共有している膨大な量の写真から抜粋した、壮大な山岳や現地の風景や人々、厳しい環境に健気に咲く花々や動物たちの映像に感嘆の声が上がっていた。

赤羽講師の講演「熊」の話の内容に、私達は熊が山の動物の代表と思ひ、興味と親しみと畏敬の念を抱いていたつもりだったが、まだまだ知らない事の多さに驚く。講演の冒頭に赤羽講師は「熊」は

知的ときえ言える動物だと話されている。山里の民俗を語る時には必ずと言っていいほど熊の話が出てくる。それだけ崇められ、生態に神秘的な面もあるという事だろう。アイヌの熊祭りには有名だが各地にもそれぞれ特色のある熊祭りが有るようだ。【置賜小国の熊祭り】や【越後山熊田の熊祭り】・【越後鷹川の熊祭り】などがそれで、狩った熊の霊の「送り」であり、生け贄として人の生命力を回復させるためと、人の生の贖いとして山の神から遣わされたものであるとの考えから、熊狩りや【熊祭り】は各地の厳しい作法にのっとって行われるようだ。崇められる対象としての熊は民俗的にも日本各地は勿論、世界各地共通の民話として語りつがれていて興味深い。「狩人が吹雪の中で道を失い、死に掛かった時に、冬眠していた熊の穴に落ち込み、ここで熊の掌を舐めさせて貰いながら春まで生きのび、熊と共に外に出て助かる」。

この話は東北地方・北海道・サハリンやロシア沿海州・北アメリカの先住民族の話の中に残っていて、越後では鈴木牧之の「北越雪譜」のなかでも語られており、牧之は「熊」を義獣とよんでいる。熊をめぐる椋鳩十の文学や宮沢賢治の「なめとこ山の熊」のなかでの人間と熊の係わり合いや、「祭りの晩」の主人公の少しの気の良い山の男と小狡い商人の物語は、短編だが常識や優しさを失ってゆく将来の人間への予言と厳しい忠告をしている。童話というより、大人がもう一度読み返してみたい。

【狩人の伝承】の講話のなかでは、「熊の母仔」・・・冬眠中に一頭から二頭の小熊を産み、一頭であれば雄、二頭であれば雄と雌の場合が多いという。そして仔熊が二頭いる場合は雌を二年目に放し、三年目に雄の仔熊と別れるという。「イチゴ別れ」熊イチ



熱心にクマの話をする赤羽講師

ゴ、黄イチゴなど木イチゴがたくさんなっているところが、イチゴ別れの舞台となる。「母熊はこれらのイチゴが実っているところで、仔熊にイチゴを食べさせる。仔熊が夢中になってイチゴを食べている時、母熊はそつと姿を消して、仔熊と別れる」。熊の知恵を証明するものとして、「クマ棚」があり、クルミなどの実を食べる為、下生えの股木に折った枝を入れて平面三角の棚を造ったり、木を寄せて本結びで枝先を結び合うなど、人間もビックリの知恵を持ち合わせているようだ。知恵と人間の感情にうったえる情緒が熊にはあるようだ。

平成18年の夏の猛暑は山の恵みにも大きな影響をあたえた。里への熊の異常出没がつづき県内でも520頭もの熊が捕獲され、多くは駆除された。月の輪熊は絶滅危惧種ではなかったのか。冬になって母熊を失った仔熊が穴ごもりする術をしらず里山を彷徨していたとの話も聞く。赤羽講師との質疑応答の中で、越後山岳会の小林重一氏が今年10月20日頃、村松の白山で生後間もない仔熊が迷っているのをパターイで確認したと問題を提起した。

冬眠中に仔熊を産む本来の習性が駆除や地球温暖化などにより生態への影響が出てきているのだろうか。自然保護の先進国では動植物との共存こそが原則であるという。考えさせられる赤羽講師の講演だった。講演後の親睦会は自然保護を主体として真剣、且つ有意義な話し合いと、振舞われたニンニクがほのかにきいた岩魚のタタキと料理は絶品で深夜まで宴会が続いた。26日は6・00時頃起床して7・40分頃、山荘からほど近い登山口に移動する。小雨がぱらついたが気にする程の事もなく、かなりの急登だった。30分程で全員、天蓋山の山頂の観音菩薩像の前に登る事が出来た。山頂は広くはないが、すぐ目に入る特長のある山容の駒ヶ岳や、山名の面白い鱒山などこの山域の歴史を彷彿とさせ個性的だ。地元の遠山氏から、展望できる山々の説明や、山麓の慶長年間全国一の金の産出量を誇った鳴海金山などの話を聞く。下山後はお世話になった山荘の周囲を整頓をしてから、意義深く問題提起に考えさせられた20年度の親睦登山が無事終了した。

平成20年度北信越五県連絡協議会概要

期 日…平成20年11月29日(土)

会 場…長野県木崎湖温泉民

宿 やまぐ館

出席者…福井県、石川県、富

山県、長野県(主管県)、

新潟県(遠藤、渡辺、森、

稲田)

1、本年度北信越国体山岳競

技会の総括

担当した新潟県稲田より、

会場が学校であったことから

かなりの制約があり不便をか

けたこと。特に喫煙所がある

と思っていた監督・選手がい

たとのこと。競技運営で、ジャッ

ジで審判は選手に付くより課

題に付いたほうがよいこと。

オブゼーションから競技開

始までの時間が長すぎたこと。

成績については、同順位に修

正したが、後日山協に確認

したところ順位の手直しは必

要なかったこと。選手登録に

おいて対応がでなかつたこと

と等反省点を含めて報告が

あつた。

また、今回人が発生し

たが整形外科医が不在であつ

たため、対応に苦慮したこと

から次回の大会時には配慮の

必要性がある旨の報告があ

つた。

今後のブロック大会運営の

ため、日山協から施設整備の

推進、ジャッジ者を含む競技

役員の確保について努力して

もらうよう、本連絡協議会と

して要望することが了承さ

れた。

2、大分国体山岳競技会の総

括

各県から成績、感想等の報

告があつたが、少年について

はメンタルが成績に繋がるこ

と。今年度出場した選手は世

界レベルの選手が多かつた。

今後ともその傾向が顕著にな

っていくことから上位に入賞す

るためには、現地での事前ト

レーニングが必要とのことだ

あつた。

ドーピング検査については、

更なる認識が必要であり、飲

料水等の単なる差し入れも注

意が必要とのことであつた。

3、来年度北信越国体山岳競

技会について

期日…平成21年7月25日(土)

会場…金沢市医王山スポー

ツセンター

代表者会議…

平成21年5月23日(土)

ボルダ壁に下降用のフット

ホルドを設置したらどうか

との意見が出たが、検討課題

となつた。また、例年7月の開催であるが、8月に開催できないかとの発議があり、次年度の議題とするので各県で意見調整しておくことで了承された。

4、国体山岳競技全般についで

新潟県森理事長より日山協競技委員会での討議事項を含め次の事項の報告があつた。

○予選会報告書

県予選会終了後10日以内に提出することとなっているが、未提出の県があつた。

○選手登録

選手登録は交代選手も登録が必要であり、していない選手は国体には出場できない。今年度は、ブロック大会出場チームは大会2週間前、本大会出場チームは本大会1ヶ月前でとなつていたが未登録の県が

あったとのこと。

○中学3年生の新潟国体からの山岳参加

日体協から内定の連絡があり、12月の日体協国体委員会で正式決定される見込み。新潟国体から参加が可能となり、新潟国体実施要項には盛り込み済みとのこと。

○監督の指導員資格

選手への適切な指導ができる主眼から制定され、平成25年の東京大会より実施。

○ボルダリングのチーム成績の出し方

個人成績の合計でのチーム順位付けと2名の合計成績による順位付けで、どちらが国体競技の順位付けとして妥当性があるか、データを示してブロック研修会等で意見を求め、審議することとなった。

○高校クライミング大会

クライミング競技もサッカー、ラグビー、バレーボールのような全国選手権大会として導入できないか、日山協が主催し全国高体連が主管を依頼することで検討され、競技委員会では了承され、常務委員会で諮ることとなっており、全国高体連に検討を依頼しているとのこと。

開催日を平成21年12月25日(木)27日(土)とし、場所を埼玉県加須市民体育館で調整。

可能となれば、全国高体連の行事として定着していきたい方針とのこと。

○山岳競技が国体に残る方策

平成25年の東京国体から毎年開催競技と隔年開催競技に分けて開催されるが、10月22日日体協国体委員会で山岳競技は毎年開催の33番目で決定された。毎年開催は34競技、隔年開催が4競技(トライアスロン、軟式野球、なぎなた、銃剣道)。34番は相撲で開催条件である日本古来の競技種目であり、隔年開催のトライアスロンが条件整備すると、山岳競技が危うい位置にあるということ、評価の低かった競技人口数、競技施設数、ジュニアの育成、監督の資格保有率を高めていく必要があるとのこと。

なお、東京国体から4年ごとに見直しが行われる。

○山岳スキー競技大会

この大会が日山協の国際部から競技委員会担当に変わった。長野山協、北信越の協力を得たい。

5、各協会(連盟)からの提

6、その他

出議題 長野県から提案

(1) 山岳スキー競技大会について

第5回山岳スキー日本選手権大会が梅池高原を会場に、平成21年4月4日(土)5日(日)開催することと決定され、役員選手を含め50~60名の参加を見込んでおり、スタッフ等が少ないため北信越地区の協力を依頼したいとのこと。

(2) 日山協北信越選出理事

次期理事を福井県と新潟県から選出したい旨の発議があり承認された。また、福井、新潟、石川、長野、富山で任期2年間とする北信越選出理事順序も併せて確認された。

(3) 中部地区中高校登山教室について

長野県が担当し、大町市山岳センター、七倉沢を会場として、平成21年9月25日(金)27日(日)日程で開催することとなったので、北信越地区から多数の参加をお願いしたい。

その他

1、日本山岳協会諮問委員会のレクチャーと検討

長野県山岳協会会長である柳沢昭夫氏を座長に検討された「日本山岳協会の未来について」、柳沢会長から諮問委員会の委員の役歴を踏まえ、次の項目で検討された内容について詳細の説明があった。

I 日本山岳協会の「理念」について

II 日本山岳協会と他団体との関係について

III 指導員制度について

IV 文部科学省登山研修所(文登研)との連携について

V 国体山岳競技の諸問題

VI 情報の提供(発信)のあり方について

検討事項については、各専門委員会を検討しているが遅れ気味であるとのこと。また、VI-1

「登山月報」の刷新として、月報に各岳連(協会)の広報委員に情報を依頼したいとのこと。

答申内容については今回出席した役員が保管していますので、必要であればコピーしますので連絡してください。いずれは日山協HPに掲載されることとす。

2、その他

(1) 日山協50周年記念事業について

平成22年が50周年を迎えるので、11月に実行委員会を立ち上げ、記念誌の発行、行事開催等の内容について大森副会長を中心として検討することとなった。

(2) ボルダリング・ワールドカップ大会について

平成21年4月11日(土)12日(日)に埼玉県加須市民体育館で開催。

(3) 北信越ブロック研修会の開催について

石川県が担当で、平成21年2月28日(土)3月1日(日)で開催予定が発表されたが、当日日山協の講師がボルダリング全国研修会と競合したため、変更できないか連絡が入った旨森氏から発議があり、石川県で再度調整して確認し連絡することとなった。

※ 平成21年2月21日(土)2月22日(日)に変更見込み

加盟団体長・審判員・運営員各位

新潟県山岳協会 会長 遠藤家之進正和
理事長 森 庄一

平成20年度日本山岳協会競技委員会北信越ブロック研修会の開催について

日頃、国民体育大会山岳競技事業推進にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

平成20年度の表記研修会（旧審判員研修会）が下記の通り開催されます。

二順目の「トキメキ新潟国体」開催まであと1年をきりました。全国から来県する選手・監督・役員・応援者が感動を持ってお帰りいただけるよう、競技運営に最善を尽くしたいものです。つきましては、この研修会に参加し運営の実務を研修していただきたいので、多数の皆様から受講参加をお願いいたします。つきましては、受講（受研）希望者を取り纏め、2月2日まで別紙内容を記載した参加申込書で、お申込下さい。

申込先 担当理事長 森 庄一 〒940-2402 長岡市与板町与板241

TEL & FAX 0258-72-2710

記

- 1 日 時 平成21年2月21日（土） 受付 12時00分～12時20分
研修開始/21日 13時00～ 研修終了/22日 16時00
- 2 場 所 石川県白山市相川町2462番地「シーサイド松任」
TEL 076-274-3190
- 3 内 容 審判研修・・・日山協のクライミング審判資格取得認定研修
運営員研修・・・規則の変更に伴う競技運営の研修
別紙「実施要領」記載のとおり。
- 4 費 用 参加料一人 1,000円 資料代一式 1,000円（変更の場合もある）
宿泊費 10,000円
- 5 その他 22日の昼食は会場で カレーライス、牛丼・・・ 1,000円位で準備する事ができます。

☆参加旅費を支給しますので、参加申込書に必要事項を記入してください。

C級審判員は運営員の認定研修を受講するよう勧めてください。

（審判員資格だけでは競技運営が出来ない規則となっています。）



JTB関東 法人営業新潟支店

新潟市中央区古町通6-976

TEL: 025-224-2201 FAX: 025-229-5775

<http://www.jtb.co.jp/shop/houjinniigata/>

※“旅”の最新情報、ご覧になれます。

E-mail: h_mitani388@jtb.jp

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー

パーマーク

長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL 0258(37)1200 FAX 0258(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休<http://www.parrmark.co.jp>

長岡高专教授 白馬岳で遭難 報告 『1』

長岡ハイキングクラブ 杉本 敏

平成20年8月19日(火)、長岡工業高等専門学校佐藤國雄教授が白馬岳大雪渓登山口の猿倉荘より出発して、白馬尻小屋で登山者と会話を交わして以後の足取りが途絶えてしまった。12月1日現在まだ発見されていない佐藤國雄氏の足取りを、登山シーズンが終了し捜索が越年するこの時期に検証してみた。

8月18日より2泊3日で高专山岳部員7名と共に白馬岳登山が計画されていた。コースは、白馬岳大雪渓～三国境～小蓮華山～白馬大池～蓮華温泉コースで実施される計画であった。佐藤國雄は自宅から最も近い信越線来迎寺駅から乗車する旨生徒に計画段階から伝言しており、生徒達も了解しており第一目のスタートは別行動から始まった。今回参加の生徒がどの駅から乗車し、最終的には来迎寺駅からの列車内で佐藤國雄と合流する時間の詳細は知らない。この登山形態は長岡高专山岳部が永く実施してきたことであり、特別問題はないとおもわれる。

乗車した予定の列車には生徒が一人も乗っていなかった。佐藤國雄はどう思案しただろうか。携帯電話全盛のごとき、残念ながら佐藤國雄は所持していなかった。ちょっと前までは使用していたが、自身の必要度の少なさと、煩わしい迷惑電話の頻度が多くて、手放したと聞く。この離ればなれになった時は、基本的には留守本部をどこかに設置して出発するわけだから、双方が留守本部に連絡して現在地や遅延理由を伝言するのが基本行動となる。

この辺の顧問と生徒の行動は学校に聞く立場でないし、聞けば更なる原因究明を求めることになるので避けた。佐藤國雄は直江津駅で乗換をして糸魚川駅でも乗換をする。この間生徒が後から追ってくるだろうと判断して、予定の列車を乗り過ぎて後続の列車を待って生徒の乗車確認をしていたようだ。それは大糸線南小谷駅からタクシーで登山口猿倉荘へ向った時刻から推察されている。この時生徒は予定の列車に乗れなかったことで、佐藤國雄顧問に迷惑を掛けてはいけないと判断して、特急列車に乗って長岡駅を出発している。どこかで顧問に追い付いて逢える判断をしている。追う者と後を振り返り待つ者との擦れ違いと、読みの甘さが双方を合流させなかった。

8月18日(月)学生達は予定通り猿倉荘から1時間先の白馬尻にて暮営している。佐藤國雄はタクシーで南小谷駅から猿倉荘に夜遅く着き、素泊まりの宿泊をした。雨はなかった。

8月19日(火)学生達は5時にテントを撤収して白馬尻小屋を出発している。雨具の着用はなかった。佐藤國雄は猿倉荘を4時50分には出発したとおもわれる。小屋の主人が5時前に食事の準備を始めてから、出立した人の気配を感じていないことと、挨拶をした記憶もないことから、主人が仕事に取りかかった以前に佐藤國雄は猿倉荘を後にしている。一晚の生徒との離ればなれは、どんな気持ちの不安と動揺、そして生徒への心配を醸し出していたのだろうか。

5時に白馬尻小屋を出発した生徒は大雪渓ケルン付近で、白馬岳の大雪渓に夏道を塞がれてしまい、計画段階で右岸の『秋の道』を歩くよう指導を受けていたので、ベンガラ筋の入った雪渓に足を踏み入れることなく、右岸のガレ場を登りつづけた。この時期秋の道を歩く人はほとんどなく、一年間落石が続いていた秋の道は、崩落の土砂や落石で踏み跡が消され、草が覆い被さり歩ける状態ではない。斜度もあり2泊3日の重量を背負った生徒には難渋した登行が続いた。霧が立ち込め視界は遮られ、脇にある大雪渓の全容はとも知り得ることができず、登山路は途切れて藪漕ぎ状態となっていく。雨も降り出した中での登りで、生徒達は突然行く手に雪渓を見ることになった。アイゼンを持たない生徒達は危険を感じ、指導顧問が今同行していない事もあり、登山を中断することを決意して白馬尻小屋へ下山していった。小屋に戻り着いたのは、朝出発して3時間後の8時であった。 次号へ

腰痛・肩こり・冷え・筋力低下

細菌衛生・さい帯血保管 等

総合健康医療器機販売

メディカル ユングフラウ

電話 090-3173-0540

登山・スキー・テニスの専門店

ヒトと地球のインターフェイス

 ICI 石井スポーツ
新潟店

新潟市中央区堀之内南1丁目16-52 TEL(025)241-5134代
営業時間/平日10:30am~8:00pm 休日10:30am~7:00pm

新年会のお知らせ

役員・理事・監事・会員 各位
新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進正和
総務委員会 七澤恭四郎

山岳会各位におかれましてはいつも協会の事業について、参画され格別なるご支援を頂き、ありがとうございます。

新年会案内について、下記に記載しますので、万障お繰り合わせの上、大勢ご参加下さるよう宜しくお願い申し上げます。

1、期日 平成21年1月24日
(土) 午後2:00受付開始
新年会2:30より開宴

2、会場 ホテルニューオータニ長岡 長岡市台町2-8-35 (長岡駅東口)
TEL 0258-371111

3、会費 6000円 (当日会場にて徴収)

4、申込先 七澤恭四郎
〒943-0154 上越市稲田4-12-31
TEL&FAX 025-523-7661

5、締切り日 平成21年1月17日(土)

※ FAXまたは葉書 (17日)

まで着信、厳守)にて、参加される方は必ずお申込下さい。

※ 当日は新年会開催前に理事会がありますので併せてご出席下さい。

賛助会員入会

ご入金のお礼

新潟県山岳協会掲載の内容にて、賛助会員を募集しております。今年目標達成が、皆様のご支援のお蔭を持ちましてもう少しというところでございます。県下あまねく、各位におかれましてはより一層のご理解と趣意ご賛同の上、多数のご入会をお願い申し上げます。

次の皆様から、ご入金、ご入金を頂きましたので、ご報告させていただきます。

*9月23日~11月26日現在のご入会、ご入金状況です。

中村光信 (いりやま岳友会)
山田智子 (越稜山岳会)
杉本敏 (長岡ハイキングクラブ)
(敬称略、順不同)
新潟県山岳協会

会長 遠藤家之進正和
理事長 森 庄一
総務委員長 七澤恭四郎

お願い

◎「新山協ニュース」を直接お届けします。

ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、所属団体名を明記の上、50円切手24枚(1年分)を添えて左記までお申し込み下さい。
【申し込み先】
〒940-0221
長岡市金町2-2-17
新潟県山岳協会
会報編集委員会

◎平成20年度分担金早期納入のお願い

協会運営を円滑に行うためには加盟団体の皆様からの分担金が必要です。充実した事業運営のためにご協力をお願いいたします。

銀行口座 第四銀行長岡市役所前支店
普通預金 1179492
名義 新潟県山岳協会
郵便振替 新潟県山岳協会
口座番号 00650-8-12040

編集こうき

▲冬山シーズン到来と思いき

や早々に遭難事故が起きた。北アルプス、中央アルプス、山形の朝日連峰などで滑落事故と雪崩による遭難があいつぐ。不可抗力とは言えないような気がする事故だけに余計傷ましい。

▲今年選ばれた漢字は『変』であった。昨年は『偽』で、その前の年は『命』だった。

『命』も『偽』も、いずれも次の年に持ち越されて、益々、命の軽視や、人の心が失われて行く度合いも早まったようだ。清水寺の偉い坊さん、妙な漢字など選ばないでほしいのだが、『変』を選んでくれたおかげで、不況の『貧』に変わってしまったではないか。

▲最近は何だか妙なことになっている。若い頃、日活のスターを気取って研究したタバコの吸い方も、家に来る若手や孫たちにはその格好よさがわからないらしい。台所の換気扇の下か、表に追いやられてしまう。今では自分から進んで換気扇の下で吸う自分がいじらしい。

▲松代の親戚から正月用の餅を送ってきた。市販のものより厚くて大きさも倍はある。今日はただ焼くのもよいが、

よく熱したフライパンに少し油を多めに引く。餅どうしがくっつかないように並べよう。コンガリと焦げ目がついたらひっくり返して、中火にする。両面焦げ目がついたら、中まで熱がとおっているか、ハシが軽く通れば出来上がり。タレは好みでメンツユか醤油を水と1:1で味を濃くしないのがコツ。餅にタツプリ馴染ませて、ノリでまいてもよし、きざみネギをかけて大人の味を楽しむのも良い。美味すぎてメタボに心配のある人は食べ過ぎに注意。

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第553号・IATA代理店 (社) 日本旅行業協会会員
本社 新潟県長岡市金町1丁目3番6号

<http://www.uks.co.jp>

- 長岡営業所
- 新潟営業所

〒940-0064 長岡市金町1丁目3番6号
一般旅行業取扱主任者 森 庄一
〒950-0916 新潟市米山3丁目2番11号
一般旅行業取扱主任者 中島 豊